

## 日本自治集団 8 月度定例会

開催年月日 令和 6 年 8 月 16 日

出席者（五十音順、敬称略）

安達法律事務所 安達悠司

伊賀良建設株式会社 田中千勝

一般社団法人関西示道塾 目見田純也

一般社団法人日本警備犬協会 川野信哉

オリエント馬事産業株式会社 村上篤

株式会社翼建設 小松新吾

株式会社むすひ 大村奈未

国際共生創成協会熊野飛鳥むすびの里 荒谷卓

民草の和をつなぐ会大阪 宮平崇

辻井興業 辻井伸明

日本示道塾 大原光泰

有限会社 ars 朝見剛彦

有限会社 Together 長島茂太郎

有限会社フロンティアジャパン（示道塾互助共道隊） 白山徳彦

### 1 荒谷代表挨拶

- ・ 8 月の定例会を開催します、宜しくお願いします。

### 2 ホームページ：報告者 株式会社むすひ 大村奈未

- ・ 更新を重ねており、最近では 7 月度の定例会資料と市場について株式会社三喜堂福島さんよりブルーベリー等の出品を、会員限定ページに掲載した。
- ・ 一般に公開可能なものは活動報告ページに掲載中。

### 3 部会委員長報告

（1）国土エネルギー経済部会 白山徳彦委員長

- ① 8 月 7、8 日と二日間、コンサルタントの山口氏とむすびの里に行って作業を行ったが、現在、時期的に水量が減少していて、

微々たる発電に留まった。電気系統は問題なく稼働しているので、水量が戻り次第、再度発電の確認を行う。

- ②小水力発電の課題として、取水に使用している桶などが消耗品であり、水圧などにより穴が開いたり破損されるため交換が必要になることから、部内で話し合っ、効率よく取水が行えるタンクの設置など検討せねばならない。
- ③9月21日(土)～23日(月)に和歌山県の朝見さんの武道場施設あさみーらんど敷地内の農園に隣接して井戸を掘る計画をしている。BBQ をしたりゆるやかに作業を行うので、お時間のある方は一日でも是非お越しただいで一緒に作業していただきたい。

## (2) 共育部会 大原光泰委員長

- ①本日、この定例会前に馬事産業(株)村上さんの施設内にて現地集結しての共考サロンを開催しており、今回のお題としては「愛国心」。今の日本という国に対する認識を国民はどのくらい持っているのかというオリエンテーションから始め、愛国心を学ぶ機会はこの国にはほぼない現状にあり、そういったことはほかの国ではまず見られないことである。ではまず我々は愛社精神というものはどうしているのかという位置づけの中で、自分たちよりも大きなものに所属する意識の涵養というものが、戦後長らくずっとダメなことようになってきているのではないかと、というところから始め、村上さんに話をしてもらい、大航海時代から始まった西洋人たち、アングロサクソンたちのグローバリズムの流れ、そこから日新日露戦争、大東亜戦争に至り、最終的に占領軍による War Guilt Information Program というような話を、細かく思いのままに解説をもらった。そのあとは各自の感想の共有、荒谷さんからの30分ほどリーダー論であったり、自分たちの集団に所属する帰属意識の涵養の重要性、愛社心を育むにはどういったことが必要なのかなどを取りまとめた非常に有意義な時間であったと思う。次回10月のオンラインも、今回の内容を踏まえた上での企画を立てたいと思うので、是非ご参集ください。

## (3) 農食健康部会 委員長代理 有限会社 ars 朝見剛彦

- ①部会内において、自給できるものを模索するという事で各自検討を行っている。賀正軒福田さんも塩を自給する試みを始め

るところである。進捗状況など、ホームページ上において公表していく。

- ②自分のところでは、農士候補生上田さんに月に一度来てもらったり、子供たちと石拾いをしたりと、畑づくりを皆で一緒に勤しみ、だいぶ形になってきたところである。

#### 4 参画団体からの周知事項

・株式会社三喜堂 福島總一郎

- ① 荒谷代表の指導を受け、当社社員の鬼頭絵理子さんが農士候補生としてむすびの里にて研修を引き続き受けている。田んぼと畑に着手し順調にそだっており、もうすぐ稲刈りを迎える段階にきており、初めての試みであり結果が出るのを楽しみにしているところである。
- ② 今年東京都内で営んでいる本業の方で諸事情あり、介護事業を閉鎖する運びとなったが、荒谷代表のおひざ元である熊野での訪問マッサージ事業については順調に営業しており、農を行いながらの業態モデルケースが確立できるところにきており、今後もしっかり力を入れていこうと思っている。
- ③ 熊野の田んぼでとれる予定の黒米を自治団体の市場に出品予定。

・有限会社フロンティアジャパン 白山徳彦

- ① 本業以外で行っている農について、村上さんからの肥料の提供を受け、順調に稲が育っている。9月中旬には稲刈り予定であり、とれたお米は自治団体の市場に出品予定である。

・株式会社翼建設 小松新吾

- ① 畑を始めるにあたり、金融機関の借り入れ手続きを終え、土地の購入の目途が立ち、8月中には開始できる見込みとなった。息子たちにも話をして、兼業農家を目指していけないかと考えている。

・辻井興業 辻井伸明

- ① 今はまだ特に何も出来ていないが、ひたすら学ばせてもらって、なにかで還元できればと思う。
- ② 9月にレプリコンワクチンの接種が始まるとのことであるが、皆さんの対策について伺いたいと思っている。

→荒谷代表より

- ・レプリコンワクチンについては、会合を開いて話し合いたいと思っている。
- ・大原委員長が共考サロンでその場を設けても構わなければ10月のオンラインのサロンで話し合いたい。

→大原委員長より

- ・ 9月から高齢者の接種は始まるタイミングではあるが、遅くなければ10月の共考サロンでやる価値は十分あると思う。専門家を招聘するかどうかについてはまた話し合いたい。

・ 一般社団法人日本警備犬協会 川野信哉、川野梯子

- ① 本業以外の農的活動について、松本の自然農を営んでいる農家さんへの訪問見学を行っていた。
- ② 本業である警備犬業については、同じ警備関係の会社で世の中の動きに対して、自分たちで作物を作り始めているところに見学に行ってきた。自給自足までいかないが、外から見られないような畑を作り、武器なども備えて外部からの略奪に備えている態勢を学んできた。

・ オリエン特馬事産業株式会社 村上篤

- ① 現在、荒谷先生のところで農研修を受けている息子が9月18日に戻ってくるので、農園の開始を控えているという状態である。
- ② この定例会前に行った共考サロンで、世の中の状況について深刻である旨のお話しをしたが、自分自身は真逆の側面を持っていて、永續性がないとコンセプトがいかにか清く正しく美しかろうが、社員やお客様などを、日本や国際情勢などを踏まえて考えられる人は少数であり、どのようにして導いていくかということは、テーマとして楽しくなければと思っている。私はこれから現業の乗馬クラブとこれから始める農園とをフュージョンさせて一大スペースを作るが、日本がどうかは裏に隠し、協力できる人とは共有して、家族には「明るく楽しく命懸け」という標語を強制している。事態がどれだけ深刻化しようと、覚悟を決めて受け止めるならば、逆に、自分たちは日常というものを充実して安定化して、益々明るく楽しく暮らすことを重視していかねばならないと考えている。ここに来ると他では味わえない楽しさがあると感じられるようにならなければ、私のやろうとしていることは失敗に終わるであろうと思う。前回の、関西示道塾目見田さんの発表にあったようなことがすごく大事であると思う。自治集団に対する私からの提言のようなことになるが、事態の深刻さもあるが、参画団体が楽しく、団体間の交流がまろやかで楽しくあること。その楽しさは軽薄なものではなく。あらためてそういったものが大切なことではないかと思っており、皆さんともそういったことについて対話を持つことが出来たらと考える。そしてこれから私の展開していこうとしている生活や、集団のあり方というものが、広く一般の人々に魅力のあるものとして受け入れられるかということを見ると、だいぶ違うもの

の考え方ということも持ち合わせなければと考えている。

・民草の和をつなぐ会大阪 宮平崇

- ① 古民家いろはのある熊野で雨が降っておらず、先月報告した山水の取水が出来ず水道に切り替えている。
- ② 水が少ないので畑の野菜たちも元気がない。
- ③ 大阪の方では水と米が不足している状態である。
- ④ 主催している「いろは塾」の催しで、合宿形式でサバイバルイベントを行った。
- ⑤ 国土部会委員長有限会社フロンティアジャパンの白山さんのイベントで富士山に、息子と一緒に上ってきた。

・一般社団法人関西示道塾 目見田純也

- ① 久しぶりにテレビを視聴したら、フランスでは休日に会社から電話がかかってきたら出ない権利があるというニュースを見た。我が社でそんなことを言ったら一瞬で首を言い渡すような考え方であうい、世の中がどんどん変な方向にいつている事例であると思う。
- ② 兵庫県の最低賃金が 1,050 円になったり、大学に求人を出すにも休日が年間 120 日なければ受け付けてくれない大学があったり、中小企業としては周りからろくでもない方向へ向かうような圧をかけられるのが加速してきている肌感覚が経営者としてある。
- ③ 先月の定例会で報告したとおり灼熱の太陽のもとひたすらヒエ抜きをするという農体験事業を開催して全員で熱中症に倒れたのであるが、そういう経験をもとに、今の経営も緊急事態に少ない人数で真剣にやるような状況にきていると思うので、灼熱の太陽のもとでのヒエ抜きを世の中にどんどん広めていくのは皆のためになるのではないかと思う。

・(有)Together 長島茂太郎

- ① 岡山県に練習艇を置いており、今度、係留地を栈橋に横付けできる位置に変更することとなったので、セットアップのため岡山に行く予定である。栈橋に横付けすると乗降がスムーズに行えるので皆さんに利用していただく際利便性が良くなるものと思う。
- ② 自治団体のホームページの団体紹介用のデータを送信済みである。

・有限会社 ars 朝見剛彦

- ① 和歌山県田辺市中辺路町近露というところに武道場を建てた。自身が沖縄古流空手を指導しており、武道を通して子供たちや親御さんたちへ伝えていく活動を行っている。7月末に武道合宿を現地開催しており、地元の人から鶏10羽の提供を受け、捕まえるところから始めて

めて調理し、食す一連の工程を体験する学びを実施した。命を頂くと  
いう観点から良い教育が出来たと思う。敷地内で開拓している畑につ  
いても皆で石拾いをして作業を進めることが出来た。

- ② 白山委員長の話にもあったとおり、武道場敷地内の畑に隣接して井戸  
を掘る計画をしており、チャレンジを続けながら前進していければと  
思う。

・伊賀良建設株式会社 田中千勝

- ① 現在は開墾している大豆畑の草取りに勤しんでいる。11月の収穫に向  
けて作業を進めている。来年には味噌を作って、自治団体の市場にも  
出せればと考えている。

・日本示道塾 大原光泰

- ① 示道塾と立志塾のほうで200名ほどで絶賛開催中で、時期的に時代や  
歴史の話になることもあり、今日のお話も非常に有意義であったと思  
う。
- ② 今日スタートしたのが、「令和の武者修行」という企画で、9年前か  
ら高知で自分の会社が主催しているものになる。今日から高知、明日  
からは富山のほうでも開始される。3月にも開催予定があるので、皆  
さんの中に小学5年生から中学3年生の対象の子供がいたら是非検討  
してもらえたらと思う。共考サロンもさることながら武者修行も何故  
行っているかといえは子供たちの未来を守るためにあるので具体的に  
行動に移していくということが大切と思い、進めていっている毎日  
である。そういった大人たちを作るのが「示道塾」である。
- ③ 8月21日水曜日に今週末から来日されるミャンマーの財務大臣と会  
談する予定がある。ミャンマーも民主化に向けて7割がた取返してい  
る状況になっていて動きが活性化してきている。経済のところで日本  
がお役立ちするだけではなく、彼の国に我々が出来ることがあれば精  
いっぱいやっていければと考える。それにまつわるような情報をお持  
ちだったり、仕事上のつながりを求めていらっしゃる方があれば繋ぐ  
ので教えて頂きたい。

・株式会社むすひ 大村奈未

- ① 有限会社 ars の朝見さんが説明された和歌山県田辺市中辺路での武道  
合宿に携わっており、地元の人と都会の子供たちとの交流を考え、現  
地で野菜を取らせてもらったり、ブルーベリー狩りをさせてもらっ  
たり、三世代交流の出来る企画を考え、お手伝いさせてもらった。
- ② 我が社で熊野古道の入り口と呼ばれる滝尻王子にて和カフェを営ん  
でおり、海外の方や、日本人でも少し変わった方もよくいらっしやっ

ている。自分の和歌山の実家で作っているお米を使用したおにぎりも提供させてもらっている。

- ③ 本業としては現在、兵庫県伊丹市のほうでは朝見さんの空手教室のほかに文化庁の認証事業として茶道教室を営んでいる。

・安達法律事務所 安達悠司

- ① 現在、参政党の党员として活動を行っている。憲法の作成を行っており、荒谷さんが東京の明治神宮武道場の館長をされていた時代に憲法を起草する会を主宰されていたことを 10 年越しで参政党でも行っている。自分たちの手で一から、都道府県の参政党で一つずつ、作っていかうという試みである。
- ② 毎月、自分の法律事務所において参加者数 5 ～ 10 名程度で国体を学ぶ勉強会を開催しており、4 年ほど継続し、取材のため日本各地を訪れている。法律、歴史、憲法という方向性で活動を行っており、そういったことが次の世代の知恵を生むと思い、参政党なら参政党へ知恵をもたらす、自治集団なら自治集団で知恵や気づきをもたらす。
- ③ 参政党には、若い人や女性も多く在籍している。自分は週に 4～5 回ほど小一時間、辻立ちしており、ひとりではなく、協力してくれる人もおり、そういったホームパワーも有効に活用していけたらと思っている。

・熊野飛鳥むすびの里 荒谷卓

- ① 今回の台風について、現状、局地的に被害が出ているところもあろうかと思うが、全般的には小雨が降った程度とみられ、報道ぶりとの不自然さを印章受けた。
- ② 辻井さんからあったレプリコンワクチンの件について、ワクチンそのものの話ではなく、WHO の規則改正に伴って日本では法律改正が進むということで、あらゆる面での強制措置がその中で考えられる状況にあるので、どのように対応していくかという広い検討を致したい。意見交換に留まらず、具体的な対応行動まで作り上げていくようにしたい。
- ③ 東海地域のテレビ局の取材を受け、戦争と平和に関する番組の報道が 8 月 14 日にあった。青少年の武道錬成の様子も撮影し、最後に子供らへのインタビューをしたが、最後の方の質問が、「国防についてどう思うか。」「自衛隊についてどう思うか。」というものであった。入門して半年ほどの小学 3 年生の子が「国防というのは大切なんだけれど自衛隊が日本のためではなく、アメリカのために使われるのではないかと心配しております。」と答えていたのを、きちんと報道した

のかが気になっている。

- ④ 9月9日から17日まで武道講習会でロシアを訪問予定であり、打ち合わせを兼ねてロシアから担当が日本に来ていたが、滞在期間中にロシアの小学生中学生たちを来年連れてきて、公式に地元中学校との学校交流事業にしていくことが決定した。滞在中はホームステイをし、し、地域の家族レベルでの文化交流をしていくこととなった。そのほか、ドイツからの訪問も加わり、複数の国との交流事業を予定している。
- ⑤ 農地関係で、地の田んぼについて管理をしてもらいたいとの話が以前からあり、国政として耕作放棄地を大企業へ移管するという計画を急速に進められていることから、話が来ている土地は耕作を引き受けることとした。日本自治集団の参画団体さんの中で、むすびの里まで来て、田植えの準備から稲刈りまで、ひと通りかかわってみたいという団体さんがあれば、区画を検討して田んぼをお任せするようにしていきたいので、お知らせください。
- ⑥ 来週一週間は稲刈り期間となるが、無肥料無農薬でやっており、稲も育ったがその他の草も育っているので、出来るだけ手刈りをしたいので、お手伝いできる方がいれば是非お願いしたい。

次回定例会

9月28日土曜日 19時30分～ オンライン開催